

わくわくどきどき！入園式



四月十日、ひばり幼稚園では令和八年度の入園式が行われました。今年は春の訪れとともに早くから桜がやさしく咲く中、新入園児の子どもたちがご家族とともに登園してきました。

少し大きな制服に身を包み、期待と緊張が入り混じった表情で一步一步進む姿には、新しい一日のはじまりを感じさせる力強さがありました。

式では園長先生から担任の紹介があり、新しい先生との出会いに会場はあたたかな拍手に包まれました。

子どもたちはしっかりと前を向き、話を聞く姿も見られ、これから始まる園生活への一步を感じる時間となりました。

小さな背中が進む、未来への大きな一歩

ひばり新聞



号外

発行月

4月



式後には、年小組の子どもたちが初めて自分のクラスへ。担任の先生と出会い、机や靴箱の場所を教えてもらいながら、少しずつ新しい環境に触れていきました。

お部屋の中では、新しいお友だちとの出会いや先生とのやりとりの中で、緊張の中にも笑顔が見られ、あたたかな気持ちになりました。

いよいよ始まる幼稚園生活。これからたくさんの「はじめて」に出会いながら、子どもたちは日々の生活や学びを通して、自分らしい成長を積み重ねていきます。

職員一同、一人ひとりの歩みに丁寧に寄り添いながら、安心して毎日を過ごせる環境を大切にしていきたいと思います。

デザインと新たな体験が出会う園庭へ



ひばり幼稚園各園の園庭に、新しいあそびの風景が生まれました。

「Bird in the nest」は、ミナヘルホネンがデザインを手がけた滑り台。凹凸のある立体的なつくりの中で、子どもたちは自分なりのルートを見つけながら進んでいきます。

「DONUT」は、ドーナツのようなリング状の遊具。やわらかなフォームの中で、自由な発想で体を動かす姿が広がっています。

「KNOW」は、まんまるのラップ型の遊具。どこにつながっているのかわからないからこそ、「どこまで届くのかな」と声を出し、探し、見つける楽しさが生まれています。

テープカットも行い、新たな遊具の登場をみんなで楽しくお祝い。子ども同士のやりとりも自然と生まれ、あそびの中でコミュニケーションが広がっています。



新しい学びにワクワク！正課活動開始

新年度が始まり、各学年で正課活動がスタートしました。子どもたちは新しい活動に目を輝かせながら、それぞれのペースで楽しみながら取り組んでいます。

つばさ組や年小組では、はじめて出会う活動に少し緊張した様子も見られましたが、先生のやさしい声かけやお友だちの存在が安心感へとつながり、少しずつ表情もやわらぎ、自然と笑顔が広がっていききました。

年中組からは水泳教室がスタート。大きなプールにドキドキしながらも、水に触れ、体を動かす心地よさを感じing中で、これからの活動への期待がふくらんでいく様子が見られました。

また、年中組・年長組では食育活動や体操教室、すくすくタイムの学びの時間と、たくさん活動を楽しみ、子どもたちにとって特別な時間となりました。

さまざまな正課活動での経験は、子どもたちの「やってみたい」という気持ちを引き出し、その一步一步が日々の成長へとつながっていきます。

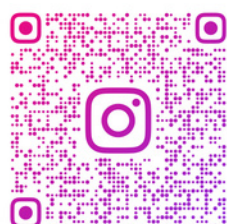


今月のお知らせ

イベント情報発信中！

Instagramでは、動画や写真で行事の様子やイベント情報を発信しております！

いいね・フォローも大歓迎です♪



@HIBARI_KINDERGARTEN